

114 NEWS RELEASE

地域密着型金融の取組み状況について

百十四銀行（頭取 竹崎 克彦）は、当行が推進している「地域密着型金融」について、皆さまのご理解を一層深めていただくため、平成20年4月から平成21年3月までの取組み状況をまとめましたので、別添資料のとおりお知らせいたします。

当行は、これからも皆さまから揺るぎないご信頼をいただけますよう、地域密着型金融に関する取組みを充実させるとともに、内容の積極的な開示等を通じて経営の透明性向上に努めてまいります。

「地域密着型金融の取組み状況について」

1. 地域密着型金融に対する基本的な考え方
2. 地域密着型金融の具体的な取組み
 - (1) ライフサイクルに応じたお取引先企業の支援強化
 - ✓ ベンチャーファンドの活用等による創業・新事業支援
 - ✓ 外部機関との連携による新事業支援
 - ✓ 医療・介護機関への支援
 - ✓ 外部機関との連携による事業再生支援
 - ✓ 経営改善支援等の取組み実績
 - (2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
 - ✓ 動産等を担保としたABLへの取組み
 - (3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献
 - ✓ 地域貢献につながる商品の提供
 - ✓ 商談会を活用したお取引先の販路開拓支援
 - ✓ 環境配慮型経営に取組む企業の支援を通じた地域社会への貢献
3. 中小企業金融円滑化に向けた取組み
4. CSR（企業の社会的責任）への取組み
5. おわりに

以 上

本件に関するお問い合わせ先：経営企画部

経営企画グループ 多 田 TEL：087-836-2787
広報CSRグループ 谷 本 TEL：087-836-2916

平成20年度
地域密着型金融の取組み状況について

平成21年5月



百十四銀行

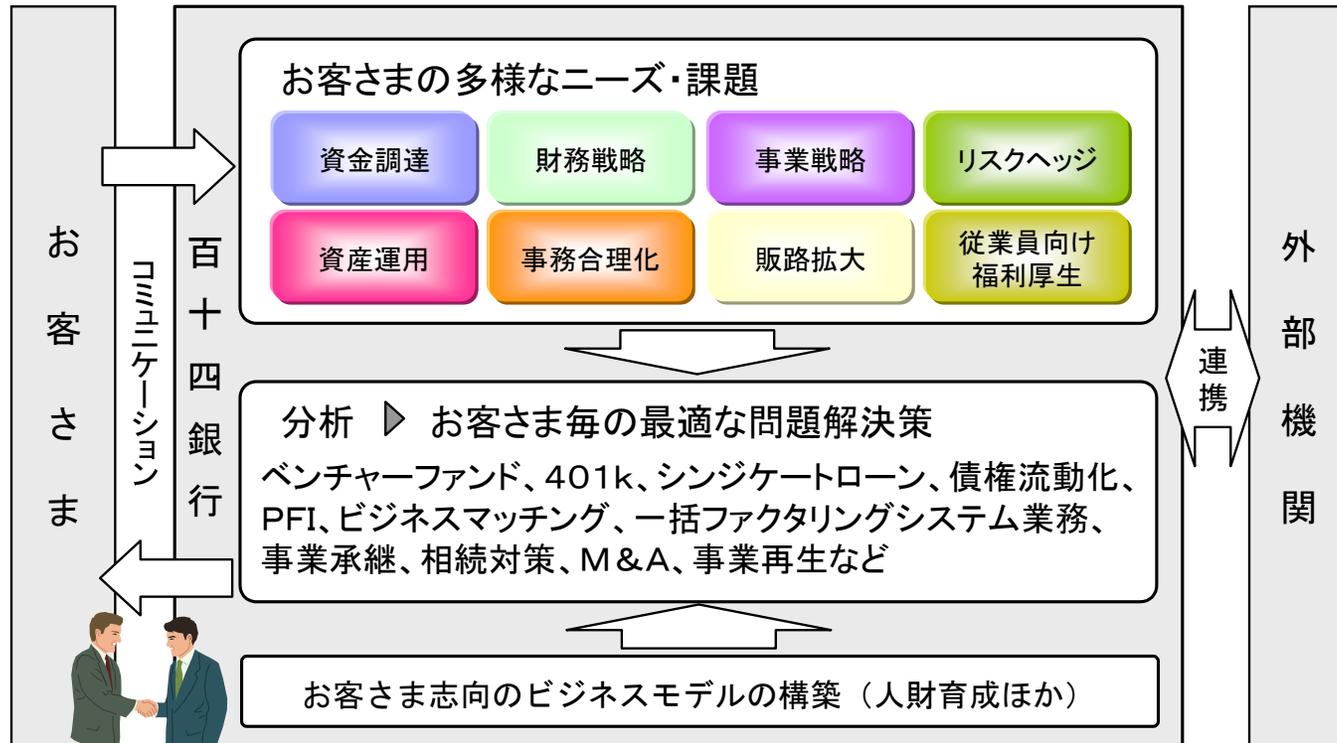
□ <u>地域密着型金融に対する基本的な考え方</u>	15
□ <u>地域密着型金融の具体的な取組み</u>	
1. <u>ライフサイクルに応じたお取引先企業の支援強化</u>	
・ベンチャーファンドの活用等による創業・新事業支援	2
・外部機関との連携による新事業支援	3
・医療・介護機関への支援	4
・外部機関との連携による事業再生支援	5
・経営改善支援等の取組み実績	6
2. <u>事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底</u>	
・動産等を担保としたABLへの取組み	7
3. <u>地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献</u>	
・地域貢献につながる商品の提供	8~9
・商談会を活用したお取引先の販路開拓支援	10
・環境配慮型経営に取組む企業の支援を通じた地域社会への貢献	11
□ <u>中小企業金融円滑化に向けた取組み</u>	12~16
□ <u>CSR(企業の社会的責任)への取組み</u>	17~19
□ <u>おわりに</u>	20

屋上緑化による環境配慮

ヒートアイランド現象の緩和、CO2削減のために、本店ビル別館の屋上緑化を行っております。



「お客さま、地域社会との共存共栄」を経営理念の第一に掲げる百十四銀行にとって、地域経済の活性化に寄与することが最も重要なテーマです。当行のお客さまである個人や企業をサポートし、お客さま一人ひとりの満足度を高めることが、当行の発展に繋がると考えております。お客さま・地域社会が百十四銀行に対して求めている役割をしっかりと認識したうえで、お取引先の多様なニーズ・課題を分析し、個々のお取引先に合わせた最適な問題解決策を迅速に提案しサポートしてまいります。



ベンチャーファンドの活用等による創業・新事業支援

✓ 創業・新事業支援融資の実績（20年度） **28件 130百万円**

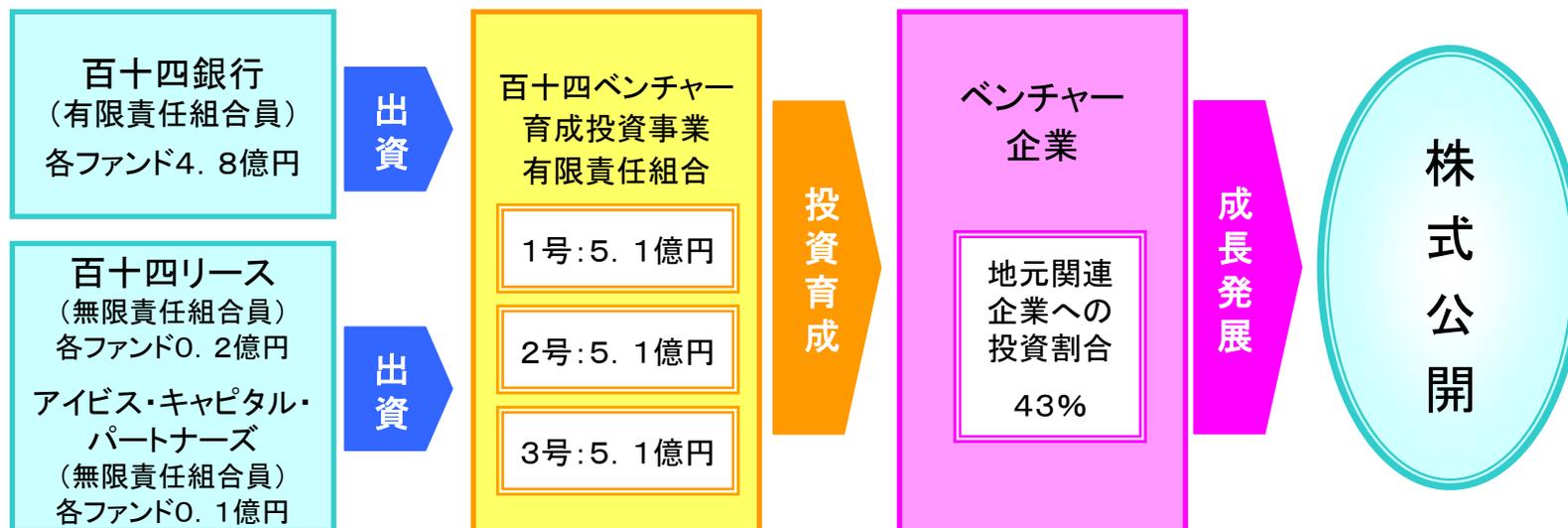
「百十四ベンチャー育成投資事業有限責任組合」を活用し、成長性のある地域企業の支援にも取り組んでいます。

【設立】

15年1月に1号ファンド、16年6月に2号ファンド、17年9月に3号ファンドを
出資金 各5.1億円にて設立

【21年3月末現在】

投資企業数	32社
投資件数	39件
投資金額	1,086百万円
地元関連企業への投資割合	43%



外部機関との連携による新事業支援

優れたノウハウやネットワークを持つ外部機関と協力し、お取引先に情報・サービスをタイムリーに提供するほか、課題解決のお手伝いを行っています。

✓ 財団法人かがわ産業支援財団との連携

「かがわ中小企業応援ファンド事業」20年度公募へ協力するなど、企業振興施策のサポートをしています。

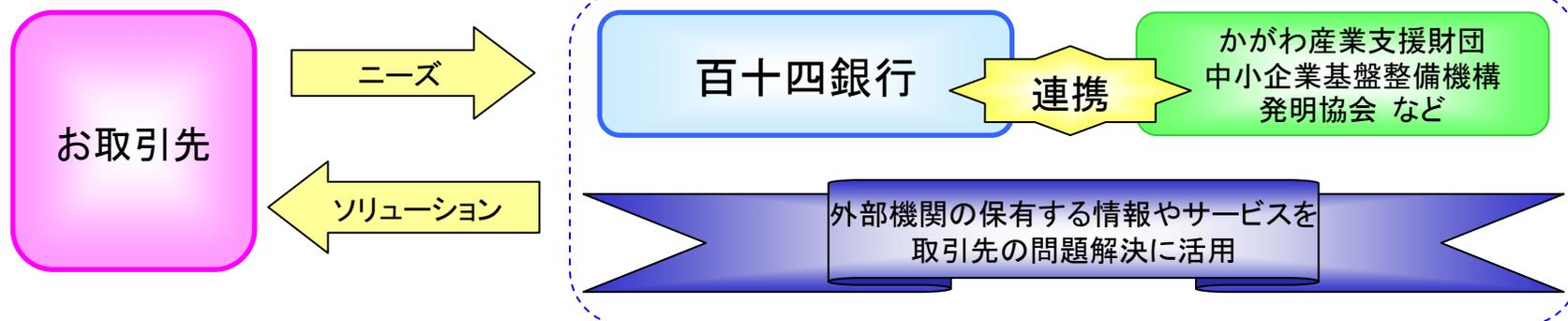
✓ 独立行政法人中小企業基盤整備機構との連携

「IPOサポートセミナー2009 in高松」や「個別事業相談会」開催の協力を行いました。

✓ 社団法人発明協会香川県支部ほか4支部との提携

知的財産権の活用による地域の活性化と産業の振興を図るため、社団法人発明協会香川県支部ほか4支部と知的財産権に関する協定締結を行いました。

発明協会香川県支部との調印式



医療・介護機関への支援

少子高齢化の進展に対応した魅力ある地域づくりに寄与するため、医療制度改革への対応などにより経営相談ニーズが高い医療・介護機関向けのサポートを充実させています。

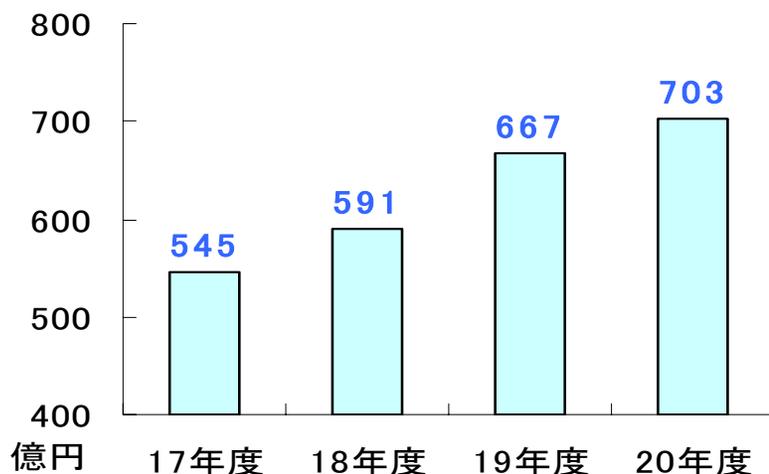
✓ 当行の支援状況

- 本部(営業統括部)内の「医療」専担者と営業店の協働によるコンサルティングなどの実施

- 「114医療・介護ニュース」などの情報提供



- 医療・介護関連融資残高等の推移



✓ 医療セミナーの開催

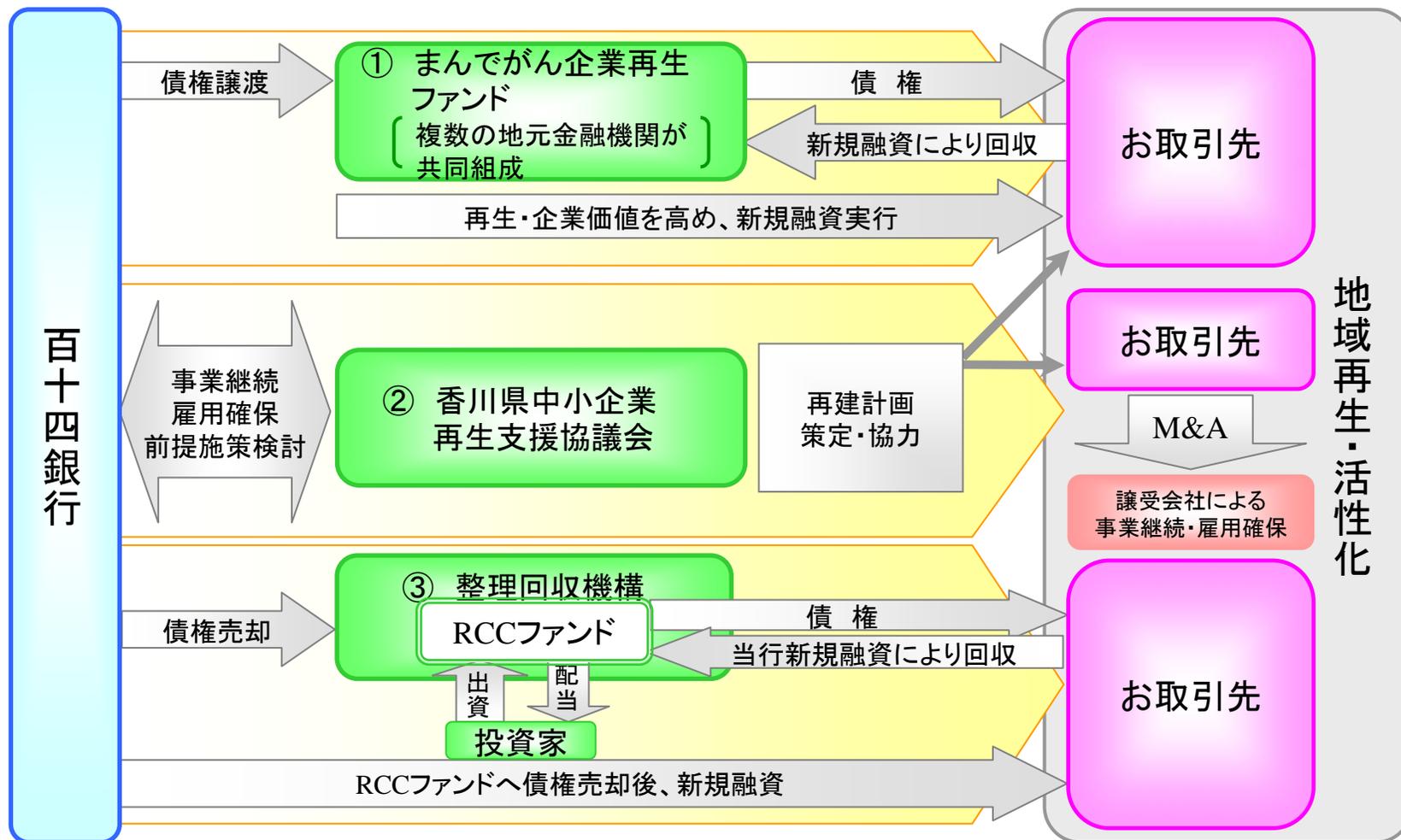
- 平成20年7月、高松国際ホテルにて、専門家を講師にお招きして、病院経営者の方などに医療制度改革のポイントを紹介する「百十四医療セミナー」を初めて開催しました。
- 当日は、県外からのご参加も含め90名のお客さまが来場されました。

百十四医療セミナー



外部機関との連携による事業再生支援

これまで培ってきた手法・ノウハウを活用し、外部機関と連携しながら、個々のお取引先に応じた最適のスキームにより、お取引先企業の経営改善をサポートしています。



経営改善支援等の取組み実績

審査部内に設置した「企業経営支援チーム」を中心に、お取引先企業に対する経営改善支援に取り組んでいます。

- ✓ 経営改善支援取組み率 2.5%
- ✓ ランクアップ率 22.9%
- ✓ 再生計画策定率 82.6%

経営改善支援等への取組状況【20年4月～21年3月】

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先 α	αのうち期末	αのうち期末	αのうち再生	経営改善支援 取組み率 = α/A	ランクアップ率 = β/α	再生計画策定 率 = δ/α	
			に債務者区分 がランクアップ した先数 β	に債務者区分 が変化しな かった先 γ	計画を策定し た先数 δ				
正常先 ①	12,402								
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	3,264	45	3	42	34	1.4%	6.7%	75.6%
	うち要管理先 ③	329	40	17	23	35	12.2%	42.5%	87.5%
破綻懸念先 ④	421	21	5	16	18	5.0%	23.8%	85.7%	
実質破綻先 ⑤	260	3		3	3	1.2%	0.0%	100.0%	
破綻先 ⑥	159								
小計(②～⑥の計)	4,433	109	25	84	90	2.5%	22.9%	82.6%	
合計	16,835	109	25	84	90	0.6%	22.9%	82.6%	

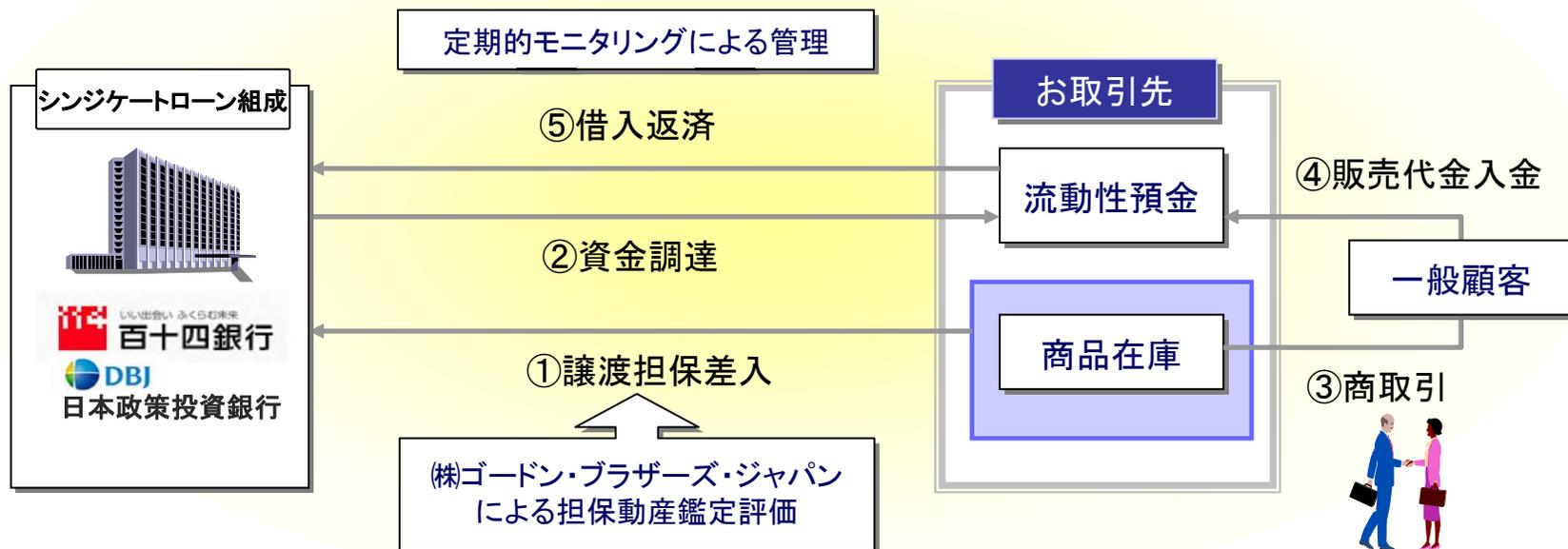
動産等を担保としたABLへの取組み

動産担保融資（ABL）への取組みの一環として、平成20年8月、株式会社ゴードン・ブラザーズ・ジャパン（以下「GBJ」）との間でコンサルティング契約を締結しました。GBJによる担保動産鑑定評価を取得し、日本政策投資銀行との協調案件（シンジケートローン形式）として、当行プロパー（※）ABLの第1号案件を実行しました。シンジケート方式によるABLは中四国で初めてとなります。

※プロパー：銀行独自の融資で、保証協会の保証がつかない融資です。

✓【ABL (Asset Based Lending) とは】

企業の事業そのものに着目し、事業に基づく様々な資産（売掛債権、商品在庫、機械設備などの動産）の価値を見極めて行う貸出形態であり、伝統的な融資である不動産担保・個人保証に依存しない貸出。



地域貢献につながる商品の提供

✓ 環境配慮型私募債（愛称：オリーブ債）

環境配慮型経営に積極的に取り組む企業を支援するため平成19年12月より取扱開始しました。

20年度中の引受実績は、5件、620百万円となりました。（累計13件、2,420百万円）

【対象者】 所定の適債基準を満たし、かつISO等の第三者機関認証を取得している企業、その他環境配慮型経営への取り組みが確認できる企業

【発行額】 銀行保証付：50百万円以上
（一回あたり）協会保証付：30百万円以上560百万円以下

【期間】 2年以上7年以内（年単位）

【発行条件】 通常の私募債より金利面で優遇

✓ 香川県応援ファンド（地域密着型投資信託）

地域経済の活性化のため、信託財産の一部を香川県に関連する企業に投資するほか、信託報酬の一部を香川県に寄附し社会福祉の向上につなげます。

平成20年5月、以下のとおり福祉施設等に寄附を行いました。

- ◇香川県内の福祉施設へ福祉車両合計2台を寄附
- ◇少子化対策として「かがわ子育て支援県民会議」に寄附金を贈呈

信託報酬の一部を福祉施設等に寄附



地域貢献につながる商品の提供

✓ 『夢・未来』概要

- 【対象】 個人のお客さま
- 【預金種類】 スーパー定期預金
- 【預入限度】 1顧客200万円以内
- 【預入期間】 1年
- 【適用利率】 店頭表示利率+0.3%
- 【募集枠】 100億円
- 【寄付】 販売募集枠の0.01%にあたる100万円を
香川県を通じて環境問題に取り組む事業へ寄付
を行いました

130周年
あなたの夢を、未来へつなく
感謝を込めて130周年

創業130周年
特別記念定期
夢未来

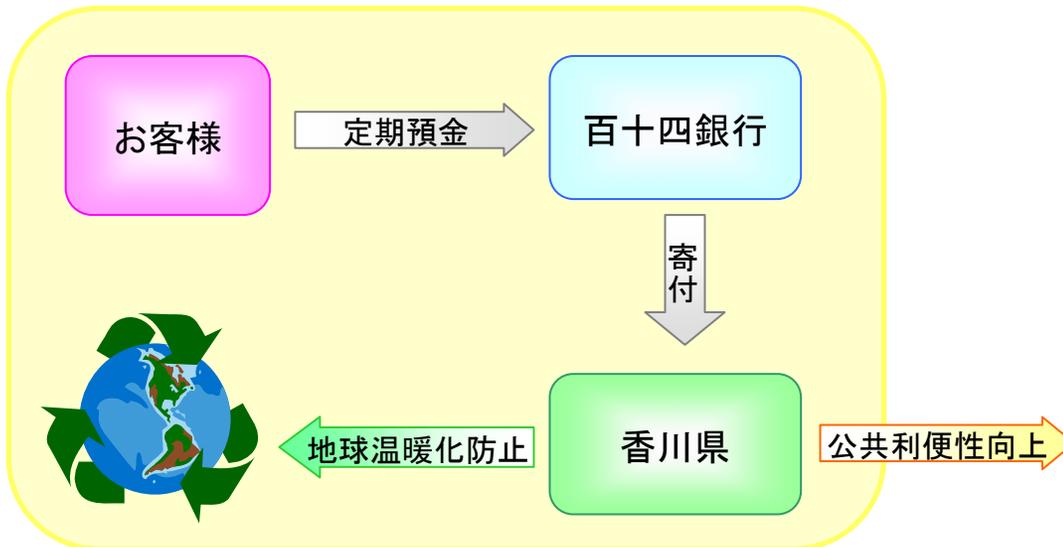
お一人さまあたり200万円以内お預け入れ
お新規・増額 年利20年4月1日(火)～
※募集枠100億円に達した時点で終了させていただきます。

優遇金利を適用! 店頭表示金利 十年**0.30%**
優遇金利 十年**0.65%**
参考店頭表示金利(取引日:スーパー定期1年(元)の) **0.35%** → **0.65%**
(平成20年4月1日現在) (税引後年0.52%)

※優遇金利は、初日満期日までの適用となります。
満期日以後に預金を継続された場合は、継続日当日の店頭表示金利が適用されます。
※本商品の詳細等募集につきましても、募集をご覧ください。

お問い合わせは、
①商品や利率、キャンペーン内容等の詳細につきましては、各行営業窓口または
②お電話(フリーダイヤル)0120-114001 までお気軽におたずねください。

百十四銀行 (平成20年4月1日現在)



香川県への寄付金を活用して、JR高松駅にベンチ
(香川県産ヒノキの間伐材で作成)を設置



商談会を活用したお取引先の販路開拓支援

外部機関等との連携による商談会を活用するなど、当行や外部機関の持つ専門知識や情報をお取引先に提供する機会を創出し、販路拡大につながるお手伝いを行っています。

✓ 海外（香港）商談会の開催

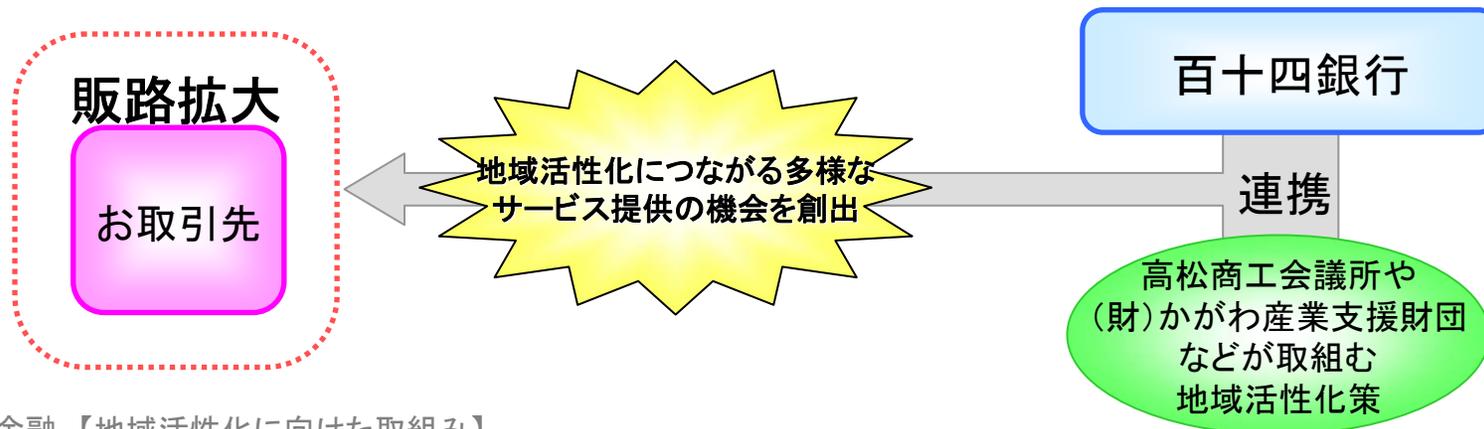
平成20年11月、当行、第四銀行、東邦銀行と合同で、「香港市場における日本産食材・食品商談会2008」を開催しました。当行のお取引先5社を含む全15社が参加し、香港のレストランチェーンや食品輸入商社等と販路拡大に向けた商談を行いました。（出展 5社、商談 50件、成約 3件）

✓ 広域商談会への協力

平成20年11月、かがわ産業支援財団、とくしま産業振興機構が共同開催する鉄工、金属加工業者向けの商談会開催に協力しました。（発注企業 31社・受注企業104社、商談 453件）

✓ 農商工連携アグリビジネス創造フェアの開催

平成21年2月、地域力連携拠点事業として高松商工会議所との共催により、地元生産農家とスーパー、ホテル、レストラン等の仕入業者との商談会を開催しました。あわせて、農業経営に関する個別相談会も実施しました。（生産農家出展者 27社・仕入業者 35社、商談 124件、成約 11件）



環境配慮型経営に取り組む企業の支援を通じた地域社会への貢献

日本政策投資銀行（以下「DBJ」）と協調した環境格付融資を実施しました。
環境格付融資は香川県で初めての実施となります。また、環境格付融資にかかる環境格付を取得した企業も香川県で初めて（四国内でも2例目）となります。
環境配慮型経営に取り組むお取引先の支援を通じて、低炭素型社会実現への貢献を目指します。

✓【環境格付融資とは】

- 環境格付とはDBJが開発した格付手法で企業の環境への配慮に対する取り組みを評点化するもの。
- 環境配慮型経営を行う上での組織体制や具体的な取り組みに加えて、その効果として温室効果ガスや廃棄物等をどの程度削減できたか、という実際の環境経営のパフォーマンスに着目した格付手法で、格付取得のハードルは高い。
- 格付を取得した企業は、環境配慮型事業に係る設備資金等についてDBJの低利融資を受けられる。



中小企業、個人事業主の皆さまを対象とした融資商品を充実させ、中小企業向け金融円滑化に積極的に取り組んでいます

✓ 114原油・原材料価格高騰対策緊急融資 (略称：緊急サポート)

取扱期間を平成21年3月末から平成22年3月末まで延長しました。

【融資限度額】 8,000万円以内

【期間】 10年以内

【利率】 当行所定の利率

【保証料】 年0.8%以下

※香川県信用保証協会は年0.8%

【担保】 信用保証協会保証

【取扱期間】 平成22年3月31日(水)まで

✓ 114香川県中小企業家同友会提携ローン

平成21年1月26日より、香川県中小企業家同友会の会員様向けに金利を優遇した提携ローンの取扱いを開始しました。

【特徴】

- ・金利優遇
- ・原則無担保
- ・第三者保証人原則不要
- ・保証料原則不要

香川県中小企業家同友会と提携

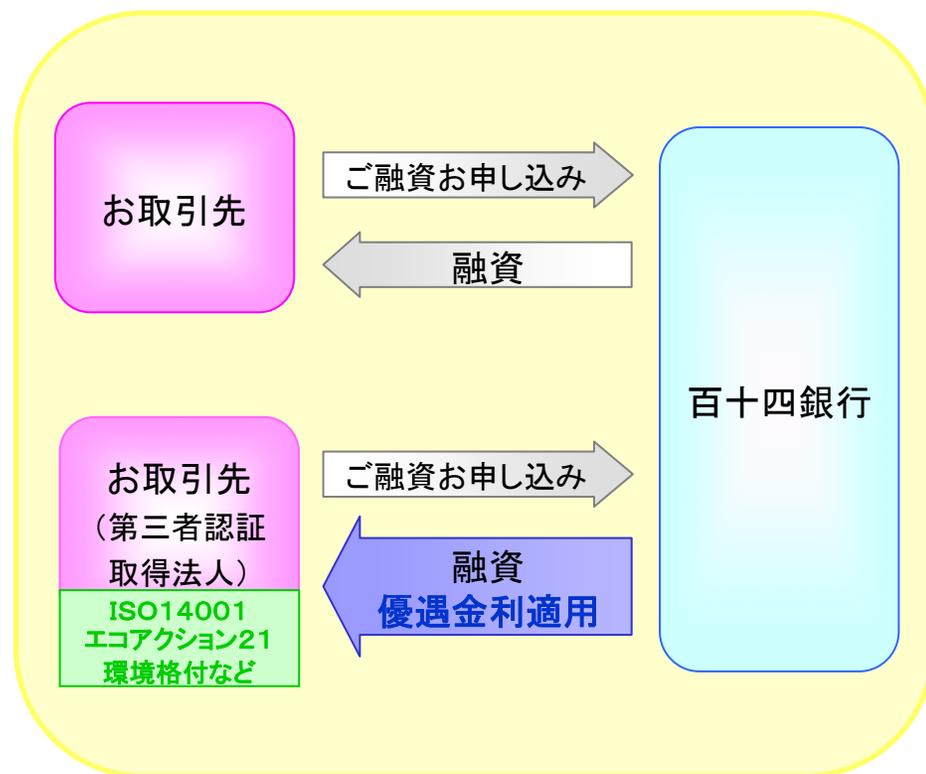


環境配慮型商品の拡充により、環境に配慮する企業、個人事業主の皆さまを支援するとともに、地元香川県が慢性的に抱える濁水対策のための井戸掘り資金やうどん店、製麺所等の排水処理設備資金等、幅広い環境保全のための資金ニーズにお応えします。

✓ 114 環境サポート融資 (愛称：114 オリーブファンド)

平成20年7月、商品性を改定し、よりご利用いただきやすくなりました。

- 【対象】** 法人および個人事業主
- 【資金使途】** 環境保全のための資金
(濁水対策のための井戸掘り資金やうどん店、製麺所等の排水処理設備資金等)
- 【融資金額】** 1億円以内
- 【期間】** 設備資金10年以内
運転資金5年以内
- 【貸出金利】** 当行所定の金利
- 【優遇】** ISO14001、環境格付等の第三者認証取得法人には優遇金利適用



動産担保融資への取組み強化など、お客さまの事業に基づくさまざまな資産の価値を見極めて行う融資に取り組んでいます。

✓ 流動資産担保融資制度（ABL保証）

従来の売掛債権担保に加え、平成20年8月より取扱い開始した動産を担保とする流動資産担保融資制度の実績は3件、300百万円となっております。

【特徴】

✓ 資金調達手段の拡大

売掛債権や棚卸資産などの流動資産を活用することにより、不動産担保や第三者保証人によらない資金調達が可能となります。

✓ 安定的な資金調達手段の確保

売掛債権や棚卸資産の実態を金融機関と共有することにより、安定的な運転資金枠の確保を図ることが可能となります。

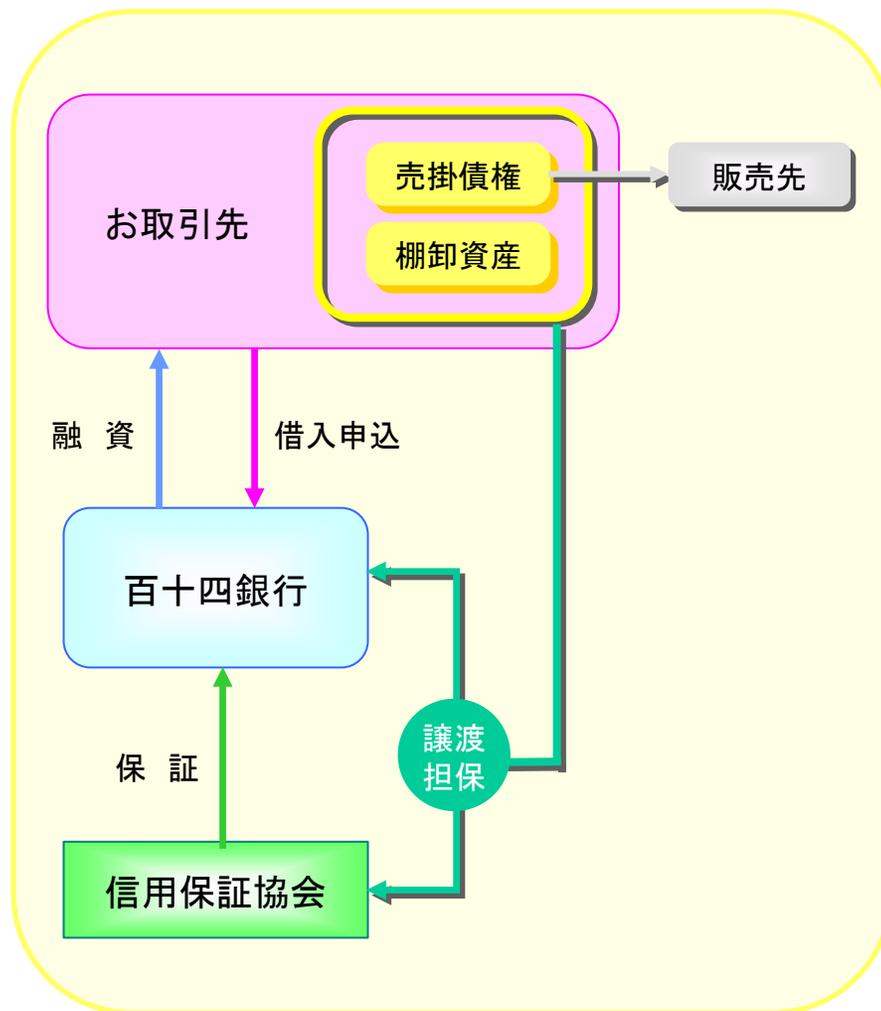
【担保となる流動資産】

◆ 売掛債権

売掛金債権、割賦販売代金債権、運送料債権、診療報酬債権、工事請負代金債権等

◆ 棚卸資産

原材料及び材料、仕掛品、製品、商品等



当行は、本部・営業店一体となった融資体制の整備により、中小企業向け金融円滑化に積極的に取り組んでいます

✓ 緊急対応相談コーナーの設置

- ・ 20年12月20日～20年12月末までの土日祝5日間、香川県内5カ店に「緊急対応休日相談コーナー」を設置し、中小企業の資金繰り支援のための相談業務を行いました。
- ・ 21年3月7日～21年3月末までの土日祝9日間、香川県内5カ店に「緊急対応休日相談コーナー」を設置するとともに、平日は、全店に「特別相談窓口」を設置し、年度末の対応をいたしました。

✓ 中小企業金融円滑化責任者の任命

- ・ 各営業店の副支店長を中小企業金融円滑化責任者として任命し、迅速な対応が可能な体制としております。

✓ 信用保証協会との連携

- ・ 当行営業エリア内における信用保証協会との情報交換を継続的に行い、取扱い商品の商品性拡充に努めています。

✓ 健全性の確保

- ・ 平成21年3月期 連結自己資本比率は10.73%と、日本国内のみで業務を営む銀行（国内基準適用行）の基準である4%を大幅に上回っており、お客さまの資金調達ニーズに応えるための十分な自己資本を確保しております。

個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績

✓ 動産・債権譲渡担保融資の実績（20年度） 77件 1,997百万円

（内訳） 売掛債権担保融資 73件 1,547百万円
 動産担保融資 4件 450百万円

中小企業等貸出金等実績

✓ 中小企業等貸出金（21年3月末）

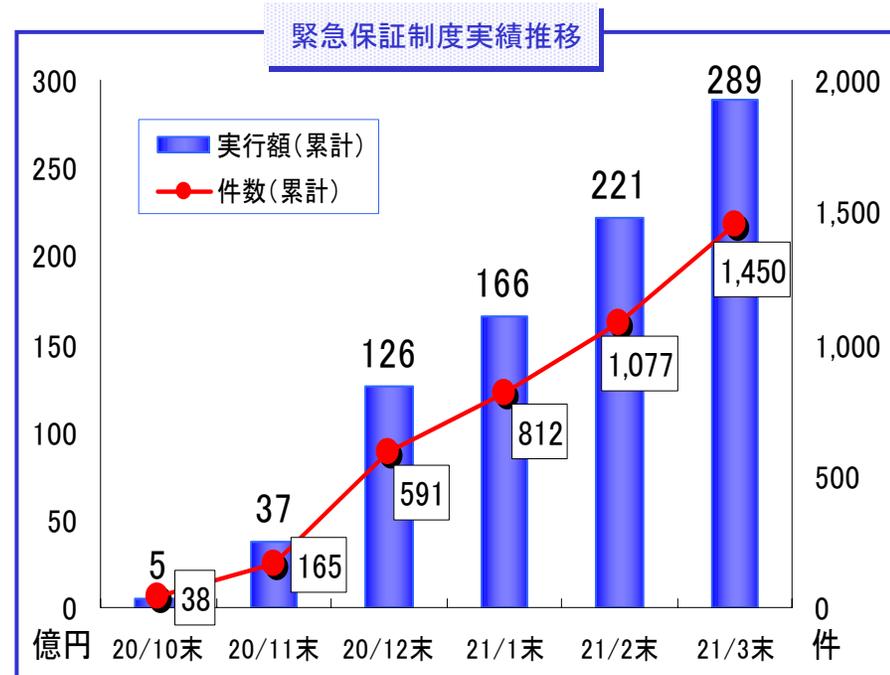
16,292億円（前年同月比+147億円）

✓ 信用保証協会保証付貸出金（21年3月末）

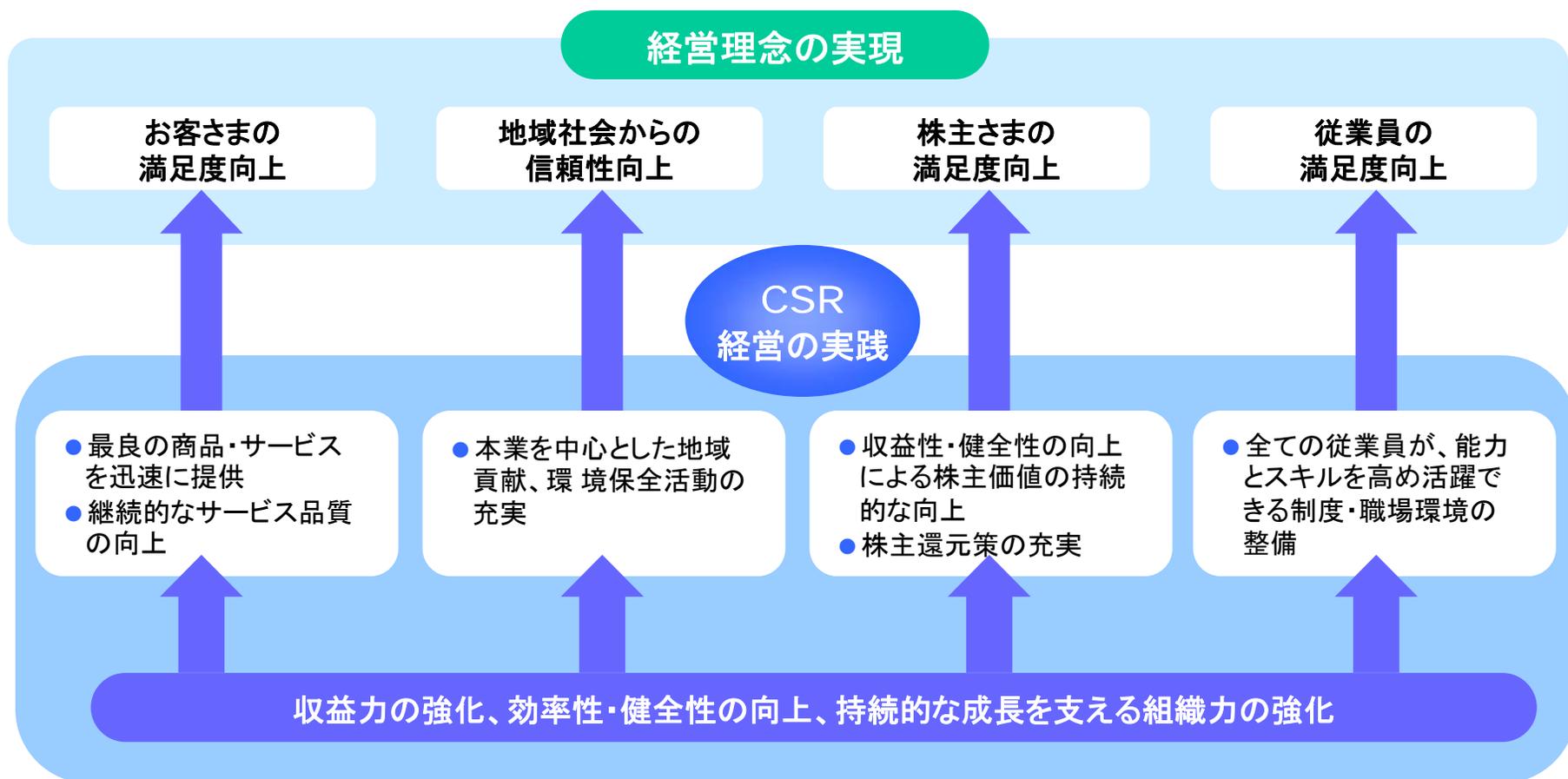
994億円（前年同月比+233億円）

✓ 緊急保証制度実績（20年10月～21年3月）

実行累計額 289億円



当行のCSR(企業の社会的責任)に対する考え方の原点は経営理念にあります。社会的責任の「社会」とは、当行のステークホルダー(利害関係者)である「お客さま、地域社会、株主さま、従業員」であり、これらステークホルダーの期待や要求を体系的に整理し戦略的に取組むことが地域金融機関の責務であると考えております。



創業130周年記念事業による地域活性化に向けた取組み

お客様へ

- 記念定期預金「夢・未来」を取扱い、環境対応として[募集枠の一部を香川県へ寄付](#)
- 平成20年6月、専門税理士による事業承継セミナーの開催、70名が参加
- 平成20年7月、医療コンサルタント会社による医療機関向けセミナーの開催、90名が参加

地域社会へ

- 資産運用セミナーを開催し、27回延べ3,364名が出席
- 平成20年8月、豊島・直島の産廃・リサイクル施設をめぐる[「夏休み親子洋上環境教室」](#)を開催し、小学生親子33組66名をご招待
- 平成20年11月、香川県主催の協働の森づくり事業植林に当行行員および家族50名が参加、「百十四の森」として5年をかけ森林整備
- 平成20年11月、「心の詩」コンサートを開催、1,300名をご招待
- [第1回「百十四銀行旗香川県学童軟式野球新人戦大会」](#)を開催、地区予選を勝ち抜いた32チームが参加
- フォトコンテストを開催「しあわせのつながっている一コマ」「あなたが後世に残したいと思う地元の風景」をテーマに募集し、204作品の中から26作品を表彰
- 血液の不足する冬場に向け、「500人献血」と銘打って、延べ532人の行員が献血実施

「夢・未来」寄付金贈呈式



夏休み親子洋上環境教室



学童軟式野球大会 開会式



お客さま満足度の向上

- ✓ **カラーユニバーサルの受付番号表示機の設置**
高齢者等のお客さまからののご意見をもとに、パネルの背景や番号の配色等に配慮した「新型受付番号表示機」を順次設置しています。
- ✓ **杖ホルダーの設置**
杖をご使用される高齢者やお体の不自由なお客さまが、窓口で書類等をご記入される時に杖が倒れないように固定する「杖ホルダー」を全店に設置しました。
- ✓ **耳マーク表示板の設置**
聞こえの不自由なお客さまへの援助を呼びかけるために「耳マーク表示板」を全店に設置しました。
- ✓ **フィッシング詐欺への対応**
インターネットバンキング「114ダイレクト」を、より安全にご利用いただくために「フィッシング詐欺」対策ツールを導入しました。
- ✓ **店舗外ATMコーナーへの携帯電話感受装置設置**
振り込め詐欺対策の一環として店舗外ATMコーナーに「携帯電話感受装置」を順次設置しております。

社会貢献活動

- ✓ **ゲートボール香川県大会の開催**
平成20年5月15日、「第19回百十四銀行ゲートボール香川県大会」を開催し、96チーム710名が参加しました。
- ✓ **エコノミクス甲子園香川大会の開催**
平成20年12月14日、「エコノミクス甲子園香川大会」を開催し、31チーム62人の高校生が出場しました。
- ✓ **新春講演会の開催**
平成21年1月19日、エコノミスト高橋 進氏を講師にお招きして、講演会を開催し、約1,100の方が来場されました。

環境保全活動

- ✓ **みどりin直島植樹ボランティア**
平成16年1月に発生した山林火災により、大きな被害を受けた「直島」の植林ボランティアに毎年参加しています。
- ✓ **直島小学校と百十四銀行の環境コラボ**
平成19年10月より稼働している廃棄書類のリサイクルシステムを活用し、当行のシュレッダーごみと直島小学校の廃棄プリントを合わせた再生紙トイレトーパー180ロールを直島小学校へ寄付しました。

杖ホルダー



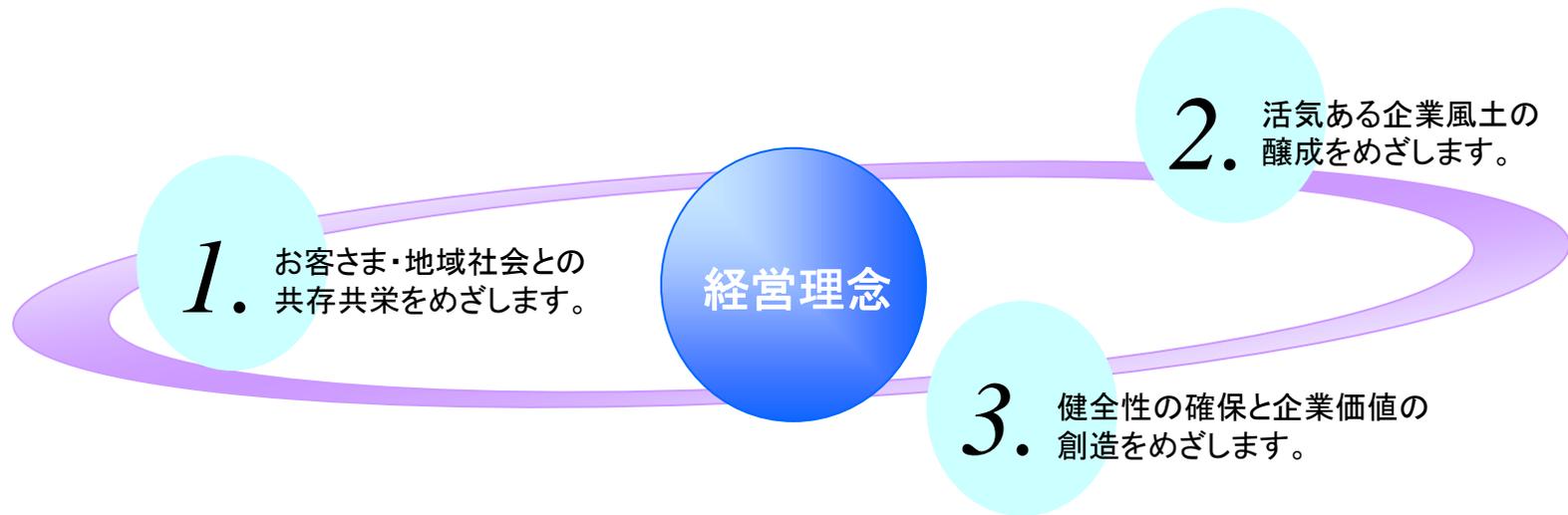
エコノミクス甲子園香川県大会表彰式



直島小学校の先生と児童のみなさん



当行では、経営の健全性を高めるとともに、当行の現状について、わかりやすくお知らせすることが、お客さまに安心してお取引いただくための基本と考えております。
このような機会を通じまして、私ども百十四銀行に対する皆さまのご理解を一層深めていただければ幸いです。



【本資料に関するお問い合わせ先】

百十四銀行 経営企画部
経営企画グループ 多田
電話 087(836)2787

事前に百十四銀行の許可を得ることなく、本資料を転写・複製し、または第三者に配布することを禁止いたします。

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。また、本資料に記載された事項の全部または一部は予告なく修正または変更されることがあります。